

Financial highlights

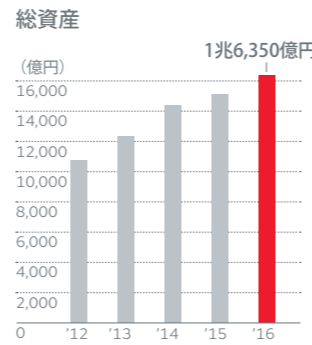
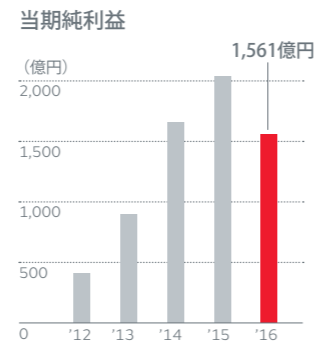
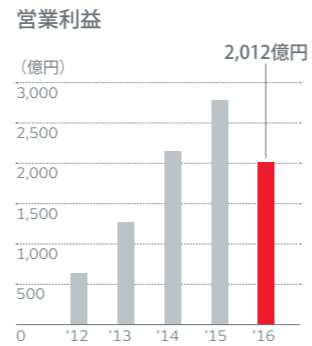
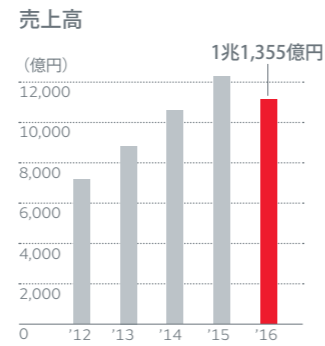
「つながる」社会へ、新製品を続々投入。

電子部品の需要はさらなる小型・薄型、高性能、高信頼性へ。

現在、世界中の携帯電話の90%近くを占めるスマートフォン。LTE端末におけるマルチバンド化やキャリアアグリゲーションの進展による通信の高速化など、今後も一層の高機能化、多機能化が見込まれています。カーエレクトロニクス分野ではさらなる電装化の進展とともに、横滑り防止装置をはじめとする安全機能やインフォテインメントなど利便性の向上が見込まれます。

電子部品に対する需要は、さらに小型・薄型、高性能、高信頼性へと進んでいきます。

2016年度は急激な円高の影響や通信モジュールの売上減により、好調であった前年に対して減収減益の結果となりました。2017年度は新製品の投入を継続的に行うことで、主力製品であるチップ積層セラミックコンデンサや圧電製品、その他コンポーネント製品に加え、部品内蔵技術と多層プロセス技術で集積化した通信モジュール製品の拡大に努めます。



売上高 **1兆1,355** 億円 営業利益 **2,012** 億円

当期純利益 **1,561** 億円 総資産 **1兆6,350** 億円

製品別売上

モジュールや小型高性能なコンポーネント部品。ムラタの強みが発揮されています。

コンデンサ

スマートフォンなどの通信機器向けでは超小型品や小型大容量のコンデンサが、カーエレクトロニクス分野では自動車の電装化の進展で高信頼性のコンデンサが、さらに需要を拡大しており、ムラタの強みが発揮されています。

圧電製品

スマートフォンのマルチバンド化にともない表面波フィルタの需要が伸びているほか、自動車の運転支援用途で超音波センサに対する需要が増えています。

その他コンポーネント

スマートフォン向けの高周波コイルやメタルコイル、カーエレクトロニクス向けのEMI除去フィルタや横滑り防止装置に使われるMEMSセンサなどが、今後も拡大する見込みです。

通信モジュール

スマートフォンの通信速度の高速化、多機能化、マルチバンド化で端末1台あたりの部品点数が増加しています。RF部の占有面積の削減や通信回路スペースの効率的な使用などを目的にモジュール化(部品の集積化)の動きが進んでおり、今後も需要拡大が期待できます。

電源他モジュール

エネルギー、データセンターやサーバー用の電源として、さらに需要拡大が期待できます。

用途別売上

便利・快適・安心に貢献する製品群。新商品投入でさらに市場を拡大していきます。

通信

引き続きLTEスマートフォンの普及やキャリアアグリゲーション*の進展による通信の高速化が見込まれています。超小型・小型大容量の高付加価値なコンデンサ、表面波フィルタ、高周波コイルといったコンポーネント部品、高周波モジュール、コネクティビティモジュールといったモジュール部品、さらにMetroCirc™のような機能性部品など、幅広い製品で需要が増加していきます。2016年度は円高や通信モジュールの不振により売上高は減少しておりますが、2017年度はユニークな新商品の立ち上げ、拡売に努め需要獲得・売上増加を目指します。

コンピュータおよび関連機器

スマートフォンの大画面化によりタブレット端末の伸びが鈍化し、円高の影響と相俟って全体では低調に推移しましたが、ノートPC向けやサーバー向けの需要は堅調に推移しています。

カーエレクトロニクス

自動車の電装化が進み、高信頼性の車載用コンデンサや横滑り防止装置用のMEMSセンサ、運転支援向けの超音波センサなどが増えているほか、今後はインフォテインメント用途向けのコネクティビティモジュールの増加が見込まれ、自動車向けの電子部品の需要は販売台数の伸び率以上の成長を示しています。

AV、家電・その他

デジタルカメラ向けのコネクティビティモジュールは伸長したものの、円高やゲーム機向けのコンデンサ、EMI除去フィルタが減少した影響により全体として低調に推移しました。

*通信速度を高めるために違う周波数を一度に使うサービス

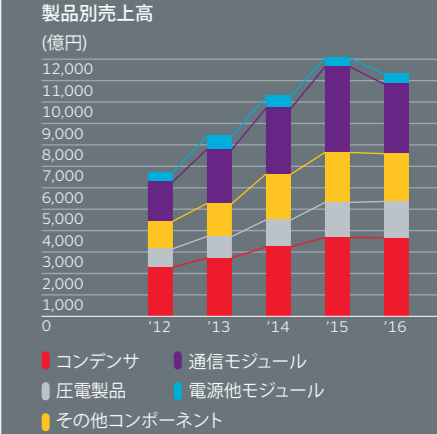
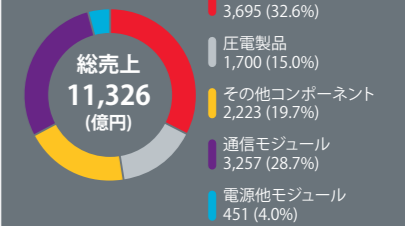
新規アプリケーション

オートモーティブ、エネルギー、ヘルスケア、そしてIoT社会へ。新しい市場に新しい価値を、さらに積極的に提案していきます。

ムラタが今、注力しようとしているのは、①電装化の進展や先進運転支援システムの普及、V2Xの拡大などで電子部品の需要が急拡大するオートモーティブ市場、②効率的なエネルギー活用と省エネルギー社会の実現を目指して進むエネルギー市場、③健康を意識する世代の増加、医療技術のIT化や電子化で成長が見込まれるヘルスケア市場です。さらに長期的な視点では、あらゆるモノやコトがインターネットにつながるIoT社会の広がりが期待されています。これらの市場でムラタは、これまで培ってきた

エレクトロニクスの技術(小型化・薄型化の実現、センサ、無線通信のコア技術)やノウハウを活かして新しい価値を提供することで変化を起こし、新しい社会、より良い社会の実現に向けて、これまでも増して貢献し続けていきます。

製品別売上高



用途別売上高

